



ともに生きよう



「障がい者の日」キャンペーン

国際連合にて「障害者の権利宣言」が採択された12月9日を日本では「障害者の日」とすることを決定しました。

以来、平塚市と平障連は毎年「障がい者の日」キャンペーンを実施し、障がいや障がいのある人に対する市民の関心や理解を深めるための啓発・広報活動を行っています。

開催日：平成29年11月12日(日) 13:00～15:30

会場：OSC湘南シティ オープンモールステージ

式典&イベント：

【チラシ・啓発品配布】 13:00～

【式典】 13:30～

挨拶	平塚市障がい者団体連合会	会長	龍崎 健雄
来賓	平塚市長		落合 克宏 様
	平塚市社会福祉協議会	会長	木川 康雄 様

【イベント】 13:45～

○ ハーモニカ演奏 〈加藤季雄氏 他〉

- 荒城の月 ● あざみの歌
- 北上夜曲 他
- 里の秋 (皆さん一緒に歌いましょう)
- もみじ
- ふるさと



○ わたしたちからのメッセージ 〈平障連〉

○ 手話コーラス 〈高浜高校手話コミュニケーション部〉

- 青春アミーゴを含むメドレー2曲
- となりのトトロ (皆さん一緒に歌いましょう)



主催 平塚市障がい者団体連合会

後援 平塚市・社会福祉法人平塚市社会福祉協議会

協賛 平塚市地域作業所連絡会・OSC湘南シティ・キリンビバレッジ

・湘南ウィル・ジャパンビバレッジ・ダイドードリンコ・PS・ヤクルト

「ハーモニカ奏者」 加藤季雄氏 プロフィール

三浦市在住。視覚障害者（全盲）。トランペット、ギター、津軽三味線といろいろな楽器に親しんできた。平成15年NHKのラジオ深夜便で、世界的に有名な森本恵夫（もりもとよしお）さんの素晴らしいハーモニカを聴き、その音色の美しさに鳥肌が立つほどの感動を覚えた。次の瞬間、自分でも吹いてみたい、漠然とだが吹ける様な気がした。

平成16年愛媛県在住の宇佐美進氏に師事、MDを使って2年間通信教育を受ける。平成18年厚木市在住のこれまた世界的に有名な岩崎重昭氏に師事、3年間三浦から通う。はじめはC調一本で吹いていたが、二本、三本と増やして行き今では70本余りのハーモニカを使い分けている。



平成28年度出演のメンバー

神奈川県立高浜高等学校 「手話コミュニケーション部」紹介



高浜高校手話コミュニケーション部は、現在1・2年生16人で活動しています。地域のイベントを通して、多くの人に手話の楽しさを知ってもらいたいです。

今日発表する曲は、文化祭で発表した青春アミーゴなどを含むサビメドレーと「となりのトトロ」を披露します。「となりのトトロ」は手話講座もするのでみなさんと一緒に手話コーラスをしてみてくださいね。

「平塚市障がい者団体連合会」紹介

障がいのある人が特別視されることなく、社会の中で一個人として普通に生活し社会参加できるよう、みなさまに理解と認識を深めるため、多くの方々のご協力を得て啓発・広報活動を行っています。障がいは特別なことではなく、一般の方々のご理解とご協力を頂きながら、地域で普通に生活して行きたいと考えています。障がいは違いますが思いは同じです。よろしくお願いいたします。



加盟9団体

平塚市視覚障害者協会、平塚市肢体障害者福祉協会、平塚市手をつなぐ育成会
平塚市聴覚障害者協会、平塚市肢体不自由児者父母の会、平塚市自閉症児者親の会、
平塚市腎友会、湘南あゆみ会、平塚地区自閉症児・者親の会

問合せ先：事務局 平塚市追分1-43 平塚市福祉会館内

TEL / FAX 0463-86-6102